

## 世界史B

## 第3問 問1 「13」

## 歴史事象を多面的・多角的に考察する問題で、各学力層で差がついた

問1 下線部②に関連して、授業のなかで、「日露戦争から第一次世界大戦にかけてロシアで革命が起きた理由として何が最も重要だと考えるか」というテーマで班ごとに意見を発表した。それぞれの班の意見を補強するために、さらに調べるべきこととして最も適当なものあ～えの組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 13

ロシアで革命が起きた理由として最も重要だと考えること

1班

皇帝の専制政治に対して  
不満があったから

2班

自営農民の創出を狙った  
土地改革に失敗したから

班の意見を補強するためにさらに調べるべきこと

- あ 1班ーニコライ2世が設立を宣言した国会（ドゥーマ）
- い 1班ーキール軍港で起こった水兵の反乱
- う 2班ー農業の集団化を目的に進められたコルホーズの設置
- え 2班ーストロイピンが行った農村共同体（ミール）の解体

- ① あ・う    ② あ・え    ③ い・う    ④ い・え

## 第3問 問1 「13」

正解率	55.8%
SS70～75	93.7%
SS65～70	84.6%
SS60～65	75.5%
SS55～60	67.0%
SS50～55	56.1%
SS45～50	51.4%

 2023年度第3回ベネッセ・駿台  
 大学入学共通テスト模試  
 「世界史B」

受験者数:	42,115人
平均点:	48.8点
標準偏差:	19.4

## 世界史B

## 第3問 問1 「13」

歴史事象を多面的・多角的に考察する問題で、各学力層で差がついた

## 結果分析

第3問の問1は、ロシアで革命が起きた理由とその根拠となる情報について、複数の事象を関連づけて多面的・多角的に考察することを求めました。「班の意見を補強するためにさらに調べるべきこと」にあるあ～えの内容が、ロシア革命のことであるかどうかの判断がポイントとなります。ニコライ2世がロシア革命当時の皇帝であったこと、第1次ロシア革命後にロシアで土地改革が行われたことがわかれば、正しい組合せを導けます。

## 指導のご提案

この時期、知識の整理と習得は進められていると思います。共通テストでは、知識理解に加え、文献資料やグラフ・表や地図、また写真や模式図などのさまざまな資料が提示され、そこから情報を読み取る力、また背景・原因・影響・結果、関連性など、事象相互のつながりに着目し、関連づけて深く考察する力が求められます。共通テストまでの1か月で、実践的な問題演習を重ね、「資料は何を述べているのか、表しているのか」という視点や、「複数の事象をさまざまな要素と関連づけて考える」という視点で学習を進めることが大切です。